

Doc. No.: NR050729

2005年7月29日

「JGAS2005」に“標準化”と“付加価値創造”をテーマに出展 ～メディアテクノロジー ジャパン/大日本スクリーン 出展概要～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアテクノロジーカンパニー(社長：垣内 永次)は、10月4日(火)から8日(土)まで東京ビッグサイトで開催される展示会「JGAS2005 (Japan Graphic Arts Show 2005)」の弊社ブース(東1ホール 小間番号：123)において、「印刷ビジネスの業態変化への対応」と「次世代印刷経営の方向性」を示すコンセプトおよび商品群を出展。“標準化”と“付加価値創造”の2つをテーマに、印刷ビジネスのトータルソリューションを展開します。

今回の出展では、展示スペースとして「メインプレゼンテーション・ステージ」のほかに、「商業印刷」「パッケージ印刷」「デジタル印刷」「新聞印刷」の4つのソリューション・エリアを設け、それぞれの印刷分野に最適なワークフロー、デバイス、周辺ソフトウェアなどを含めたトータルソリューションをご提案します。

<各エリアの展示概要>

【メインプレゼンテーション・ステージ】

“標準化”と“付加価値創造”を実現するTrueflownet(トゥルーフローネット)コンセプト。各印刷ソリューションの概要やユーザーでの実例を交えながら、“今、なぜ標準化が必要なのか?”“付加価値創造のステップアップとして何から取り組めばよいのか?”を分かりやすくご紹介します。

【商業印刷ソリューション】

JDF^{※1}の優れた特性を生かしたプリントビジネスソリューション「Trueflownetコンセプト」を実演。「生産プロセスの効率化」「印刷品質の向上」「経営の革新」を実際に体験していただけます。JDF対応ワークフローシステム「Trueflow 3(トゥルーフロー 3)」を中心に、JDF対応MIS「Riteinfo(ライトインフォ)」、JDF対応製版工程管理システム「Ritecontrol(ライトコントロール)」、製版スキャナー技術を応用展開した画像処理ソフトウェア「ColorGenius DC2(カラージーニアス DC2)」による一貫したPDF / RGBワークフローをご紹介します。またCTPでは、四六全判対応機としては世界最高速の1時間当たり35版の生産性(オプション)を誇る「PlateRite 8800II(プレートライト 8800II)」をはじめ、各シリーズのラインアップを出展。ユーザーニーズに合わせたシステムをご提案します。

【パッケージ印刷ソリューション】

「Trueflow 3」での特色対応に加え、パッケージ特有の「入れ子などの複雑な殖版」「丁番」「重なりマスク作成機能による一刀裁ち」に対応するなど紙器対応機能を強化した「FlatWorker 6(フラットワーカー 6)」を出展。紙器対応のCTPとして大サイズ印刷に対応したサーマルプレートレコーダー「PlateRite Ultima 16000(プレートライト アルティマ 16000)」と接続し、データ制作からプレート出力までをご紹介します。

【デジタル印刷ソリューション】

有版水有り印刷という従来の印刷機の特長を継承しながらCTPヘッドを搭載し、インキや水の制御が従来機より容易な4色カラーデジタルオフセット印刷機「TruePress 344(トゥループレス 344)」。

そして、クラス最高速の400ppm(A4両面200枚毎分)という高生産性だけでなく、品質面でもCMYK、RGB、GRAYの混在するカラーデータからもバランスの取れたモノクロ表現を実現する、無版方式の超高速モノクロデジタル印刷システム「TruePress V200(トゥループレス V200)」。

オフセット印刷の品質とスピードを保ちながらもコストを抑えたこれらのデジタル印刷システムにより、小ロット、データプリントによる新たな印刷ビジネスの可能性をご提案します。

●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 メディアテクノロジーカンパニー 営業統轄部 営業企画部 営業企画課：
Tel 075-414-7610 Fax 075-414-7608 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目

【新聞印刷ソリューション】

当社初の新聞業界向けCTPとして発売した「PlateRite News 1000 (プレートライト ニュース1000)」に続く新聞業界向けサーマルプレートレコーダーの新製品として、「PlateRite News 2000 (プレートライト ニュース2000)」を展示します。「PlateRite News 2000」は最大版サイズ980×680mmで単胴輪転機サイズに対応し、国内で一般的な1L2W版(890×586mm)での1時間当たり40版という高生産性を実現しています。

新聞業界向けワークフロー用の「Trueflow Rite News」との組み合わせによる、刷版の自動供給／排出を含めた高生産性、高瞬発力をご体感ください。

JGAS2005のメディアテクノロジー ジャパン／大日本スクリーンブースでは、商業印刷で培った印刷ビジネスソリューションのご紹介をはじめ、パッケージ業界のお客さま、オンデマンドビジネスを模索中のお客さま、新聞業界のお客さまにもご満足いただける内容となっています。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

※1 JDF (Job Definition Format)

CIP4によって定められたデジタル指示書の書式。印刷物制作・製造のすべての工程を包括的に記述し、管理・制御することを目標とする。

● **本件についてのお問い合わせ先**

大日本スクリーン製造株式会社

メディアテクノロジーカンパニー

営業統轄部 営業企画部 営業企画課：

Tel 075-414-7610 Fax 075-414-7608

〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目天神北町1-1

<http://www.screen.co.jp/>